



平成24年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 アウンコンサルティング株式会社

コード番号 2459 URL <http://www.auncon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 信太 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 坂田 崇典

四半期報告書提出予定日 平成23年10月14日

TEL 03-5803-2727

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	342	50.0	53	—	52	—	52	—
23年5月期第1四半期	684	7.9	33	—	34	—	43	—

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 64百万円 (—%) 23年5月期第1四半期 52百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	721.89	—
23年5月期第1四半期	603.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第1四半期	977	775	79.2	10,688.74
23年5月期	1,043	846	81.0	11,669.50

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 774百万円 23年5月期 845百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	100.00	100.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	0.00	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	723	21.5	86	—	87	—	87	—	1,205.88
通期	1,616	23.2	21	—	21	—	21	—	291.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期1Q	72,428 株	23年5月期	72,428 株
期末自己株式数	24年5月期1Q	— 株	23年5月期	— 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期1Q	72,428 株	23年5月期1Q	72,428 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 追加情報	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年6月1日～平成23年8月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災による経済の落ち込みから復興の回復はみられるものの、世界的な金融不安による海外経済の著しい下振れや円高の継続により、厳しい状況となりました。

このような状況の中、当社グループは昨年引き続き、重要な経営課題である事業構造の転換と事業領域の拡大を推進すべく、高付加価値サービスの開発・販売や、検索エンジンマーケティング（以下、「SEM」）領域から、グローバルマーケティング領域へと進出するための施策を積極的に進めてまいりました。

まず、国内での取り組みとしては、日本を含む各国の検索エンジンを対象とした完全成果報酬型SEOサービスの提供を開始いたしました。完全成果報酬型という導入障壁の低さやグローバル市場に適した販売活動を強化したことで、国内のみならず海外においても順調に販売数を伸ばしております。また、海外の最新マーケティング情報や各国の有名メディアの広告情報を得ることが出来るWebサイト「Global Marketing Channel」をオープンいたしました。これにより日本では取得することが難しい情報である海外メディアの広告情報や、海外進出時における認知向上の方法、海外向けのSEM情報等を発信し、企業のグローバル展開を積極的に支援しております。海外向けのWebマーケティング情報としては、日本で最も集積された情報源のひとつとなるため、企業の海外メディアプランニングを容易にすることが可能となります。

一方、海外での取り組みとしては、国内同様、完全成果報酬型SEOサービスの積極販売を実施してまいりました。国内で培ったノウハウをサービスに反映していることや、現地でのセミナーを定期的開催するなど販売促進活動にも積極的に取り組んでおります。また、マルチリンガル旅行・生活情報予約サイト「More」に関しては広告販売を中心に営業活動を展開した結果、各拠点においても順調に販売数が増加し、成果を上げ始めております。また、各拠点でのローカルスタッフの採用や教育強化などの人材育成を進めており、各拠点において、営業体制の確立に取り組んでおります。

こうした国内外の取り組みにより、業績に関しては前年同期と比べ減収となりましたが、概ね計画どおり推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は342百万円（前年同期比50.0%減）、営業損失は53百万円（前年同期は営業損失33百万円）、経常損失は52百万円（前年同期は経常損失34百万円）、四半期純損失は52百万円（前年同期は四半期純損失43百万円）となりました。

なお、セグメント別の状況については、当社グループはSEMを主としたマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、805百万円となりました。これは、主に現預金の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、172百万円となりました。これは、主に無形固定資産の減少によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、195百万円となりました。これは、主に未払金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて32.4%増加し、6百万円となりました。これは、主に預り保証金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.4%減少し、775百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績に関しましては、概ね計画通りに推移しているため、平成23年7月13日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 8 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	646,697	570,479
受取手形及び売掛金	199,655	202,684
仕掛品	442	408
その他	22,304	32,073
貸倒引当金	△394	△397
流動資産合計	868,705	805,248
固定資産		
有形固定資産		
建物	18,213	18,163
減価償却累計額	△5,854	△6,472
建物（純額）	12,359	11,690
工具、器具及び備品	41,305	43,299
減価償却累計額	△26,824	△28,060
工具、器具及び備品（純額）	14,480	15,239
有形固定資産合計	26,840	26,930
無形固定資産		
のれん	2,358	1,986
ソフトウェア	32,949	31,941
その他	945	—
無形固定資産合計	36,252	33,928
投資その他の資産		
投資有価証券	36,844	35,511
長期貸付金	12,000	10,500
敷金及び保証金	60,426	62,874
その他	2,489	2,281
投資その他の資産合計	111,760	111,168
固定資産合計	174,853	172,026
資産合計	1,043,559	977,275

	前連結会計年度 (平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 8 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,304	124,404
未払費用	28,865	26,220
未払法人税等	1,075	704
前受金	12,126	9,940
その他	27,745	34,200
流動負債合計	192,118	195,470
固定負債		
その他	4,978	6,589
固定負債合計	4,978	6,589
負債合計	197,096	202,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	339,576	339,576
資本剰余金	470,576	470,576
利益剰余金	38,927	△20,600
株主資本合計	849,079	789,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,884	△1,760
為替換算調整勘定	△1,996	△13,627
その他の包括利益累計額合計	△3,881	△15,387
少数株主持分	1,264	1,051
純資産合計	846,462	775,216
負債純資産合計	1,043,559	977,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
売上高	684,881	342,735
売上原価	557,646	272,098
売上総利益	127,234	70,636
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	160,288	124,018
営業損失(△)	△33,053	△53,381
営業外収益		
受取利息	209	200
解約手数料等	—	1,317
還付加算金	215	—
為替差益	—	755
その他	648	321
営業外収益合計	1,073	2,595
営業外費用		
支払利息	56	59
為替差損	1,389	—
投資有価証券評価損	1,529	1,395
その他	21	0
営業外費用合計	2,997	1,455
経常損失(△)	△34,977	△52,242
特別損失		
子会社株式売却損	16,057	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	705	—
特別損失合計	16,763	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,741	△52,242
法人税、住民税及び事業税	200	205
法人税等調整額	△7,383	—
法人税等合計	△7,182	205
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△44,558	△52,447
少数株主損失(△)	△867	△162
四半期純損失(△)	△43,690	△52,284

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△44,558	△52,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△397	124
為替換算調整勘定	△7,422	△11,681
その他の包括利益合計	△7,820	△11,556
四半期包括利益	△52,378	△64,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,655	△63,791
少数株主に係る四半期包括利益	△2,723	△212

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	マーケティング 事業	クリエイティ ブ事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	625,920	58,961	684,881	—	684,881	—	684,881
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	2,630	3,704	6,335	—	6,335	6,335	—
計	628,550	62,666	691,216	—	691,216	6,335	684,881
セグメント損失 (△)	△29,107	△3,960	△33,068	—	△33,068	△14	△33,053

(注) 1 セグメント損失の調整額△14千円は、棚卸資産の調整額であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

当社グループは、SEMを主としたマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

該当事項はありません。